

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	北秋田市
取組の名称	北秋田市食育推進事業「食育キッズ①」の開催
取組内容	開催日時:平成28年6月3日(金)10:00～13:00 目的:6月の食育月間にあわせ、「食育月間・食育の日」のPRと同時に、小さくてもできる食育の取り組みがあることを知ってもらうことを目的としました。 対象:北秋田市民で未入園児とその保護者 毎月開催している北秋田市子育て支援事業「にじ色リボン」と併せた事業として実施しました。 開催場所:北秋田市保健センター 内容:食に関する絵本の読み聞かせ紙芝居など ・朝の会と手遊び ・クッキング①「じゃがいもつぶし」 ・紙芝居「おむすびころりん」 ・クッキング②「おにぎりづくり」 ・配膳・試食「いただきます」「ごちそうさま」 参加状況:親子11組(22人) スタッフ:医療健康課 4人 母子保健推進員 3人 食生活改善推進員 2人 もろびこども園 2人 秋田看護福祉大学実習生 4人

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	能代市（子育て支援センター「サンピノ」）
取組の名称	笹餅作りを楽しもう
取組内容	平成28年6月28日（火） 午前10時～11時30分 ねらい ・未就園児を持つ子育て中の親子を対象に、地域の人達との交流を深めながら能代市の各地域の特産を知ってもらう。 内容 ・地元の人を講師にして伝統食の笹餅作りを体験し、試食をする。 参加者 ・10組21名（地域の人…5名）  

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	男鹿市(市立男鹿東中学校)
取組の名称	部活動(スポーツ)と栄養の関わり
取組内容	実施日:平成28年6月29日(水) 対象者:中学2,3年生 211名 目的:次の大会に向けてパフォーマンスを向上するために、栄養のバランスを整える。 健康に過ごすための栄養バランスについて学ぶ。 内容:多くの部活動が全県大会に出場するという事で、パフォーマンス向上を目的として、給食の時間を利用して、スポーツと栄養について講義を実施しました。 ・運動、食事、睡眠のバランスを大切にする(肉、魚、卵を毎食食べている人はけがをしにくい、栄養バランスを考えて食事をしている人は授業に集中できるなどグラフを示して説明) ・食べものの分類と働きについて、いろいろな食品についてさまざまな役割があること、いろんな食品をバランスよく食べることの重要性を説明・スポーツランチョンマットを用いた栄養バランスの取り方(主食、主菜、副菜2品、果物、牛乳・乳製品の6皿を揃える。カレーなど複数の働きをもつ料理を含め、うまく組み合わせることを説明) 講義終了後は、「中学生のスポーツ栄養ガイド」「スポーツランチョンマット」を対象生徒全員に配布し、家庭での活用を促しました。 反省等:給食の時間ということで、一部の生徒は食べながら聞くこととなりました。 講義に集中できるよう、集会などの時間を設けられるよう、改善したいです。 (参考:日本体育協会 小・中学生のスポーツ栄養ガイド)  

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	
取組の名称	県職員から率先して食育を実践
取組内容	①6月の食育月間中、県庁内の放送で「食育月間」をPR 放送原稿は次のとおり。 6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」に定められています。 「食育」は、望ましい食習慣を身につけるための取組です。この機会に、一人一人が秋田の豊かな自然の恵みに感謝し、食事の大切さについて考えるとともに、栄養のバランスがとれた食事を心がけ家族や仲間と楽しく食卓を囲みましょう。 ②県職員弁当コンクールの実施 県職員が率先して食体験を増やそう、みんなで食べる機会を増やそうと、食育弁当コンクール「ちやれ弁ピックin健康福祉部」「ちやれ弁ピックin農林水産部」を開催しました。 ※ちやれ弁ピック＝「チャレンジ」＋「弁当」＋「オリンピック」の造語 食育の日の翌日の6月20日(月)のお昼休みに、各課の代表がお弁当を持って、部長室に集合。      審査の後にはみんなで会食しました。 この模様はテレビでも放映され、県民への食育の啓発にもなりました。 詳細は秋田県のホームページから http://www.pref.akita.lg.jp